

サークル紹介「まほろばの会」

いつまでも生涯現役 学びの喜び

文学サークル「まほろばの会」

5月1日から元号が令和に改元されました。令和の出版は、万葉集巻五「初春の令月にして、気淑く風和ぎ」からです。

その万葉集を、公民館で学んでいるサークルがあります。文学サークル「まほろばの会」です。この会は、今から20年前に公民館本館が主催した文学講座「万葉集を詠む」に参加した人たちが立ち上げた、公民館サークルです。

現在、会員は7名です。最高齢の瀧島百合子さん(95歳)を筆頭に、90歳、87歳と平均年齢は80歳です。皆さんたいへんお元気で、学びへの熱意はますます盛んで、まさに生涯現役の方々ばかりです。

各人が、巻一から一首ずつ順に万葉集を詠み上げ、会員同士で意見や感想を述べ合いながら学んでいます。現在一〇一八首まで詠み上げたとのことです。なんと驚いたことに、今年になって令和の出版箇所である巻五(梅花歌三十二首)を改元前に瀧島さんが、既に詠み上げていたとのこと。ご本人にとつて

は、さぞかし感慨深い思いがあったことでしょう。

人生百年時代と呼ばれる昨今ですが、この会の皆さんのように、仲間同士で楽しく熱意をもって学ぶことが元気の秘訣なのでしょうね。

サークル仲間の声

■万葉集に縁のなかった私が、「まほろばの会」で5年近く勉強をしています。その理由は、①知ることの楽しさで、歌の意味やその詠まれた時代背景や歴史が分かる。②メンバーの人間関係が温かく、安心して参加できる。③知識の豊かさ、豊富な人生経験を積んだご先輩方がいらつしやることです。

調べる、書く、発表する(少し緊張します)、そして休憩時間のおしゃべり。これらのことは脳の活性化、心身の健康に大いに役立っていると思っています。一度「まほろばの会」を覗いてみませんか。扉を開いてお待ちしております。(Tさん 82歳)

■同好のお仲間にも恵まれて、長い間ともに「万葉集」を詠んできました。



△学習意欲は衰えず。まほろばの会の学習風景



▷令和の出版箇所を詠み上げていた瀧島百合子さん

月2回の例会でその歌を自由に解釈し、あの歌が好き、あの人物が素敵などと時間を忘れ話し合っています。詠み進んでいくうちに、いろいろな発見があって、興味は尽きません。歌に隠された教科書にはない万葉人の生業など、お仲間と一緒に探っていくのも楽しみです。終わりのない道も、サークル「まほろばの会」の皆様とともに歩んでこそ。公民館で出会えた幸せです。(Nさん 90歳)

公民館運営審議会委員が改選されました。

公民館運営審議会は公民館長の諮問に応じ、また公民館の事業について調査審議する社会教育法に定められた審議会です。

毎月行われる定例会のほか、委員による公民館運営審議会だよりの発行など活発な活動が行われています。

平成31年4月から次の方々が委員として委嘱されました。

《委員長》

石井和夫氏(社会教育関係者)

《副委員長》

渡部綾子氏(社会教育関係者)

《委員》

伊東静一氏(学識経験者)

清水さとみ氏(社会教育関係者)

末木瑞枝氏(市民公募)

富田久美子氏(社会教育関係者)

中村瑞穂氏(家庭教育関係者)

松下正代氏(学校教育関係者)

三浦佳江氏(市民公募)

三浦理恵氏(社会教育関係者)



【問合せ】公民館本館 ☎552-2118

これからの事業

公民館本館 ☎552・2118

時事問題講座

「歴史からひも解く北方領土問題」

戦後70年以上、ロシア連邦が実効支配している国後島、択捉島、歯舞群島、色丹島、いわゆる「北方領土問題」や日露両国の諸問題について、条約や資料を通して歴史をひも解きながら学んでいきます。

【日時】8月3日(土)・10日(土) 午後2時〜4時(全2回)

【場所】さくら会館3階ホール

【対象】市内在住・在勤・在学の方

【定員】先着30人

【持ち物】筆記用具

【講師】小林岳氏(早稲田大学高等学院 地理歴史科教諭)

【申込み】7月4日(木) 午前9時から公民館本館へ

白梅分館 ☎553・3454

白梅歴史懇話会

「内出稲荷講の昔と今」

内出地域の稲荷講の昔と今について話題提供していただきます。参加者のみなさんも熊川地域に根付いている稲荷講等の伝統や習わしについての話題を持ち寄ってください。

【日時】7月14日(日) 午前10時30分〜正午

【定員】先着30人

【話題提供者】小山信一氏

【申込み】7月4日(木) 午前9時から白梅分館へ

松林夏休み子ども教室

松林分館で活動するサークルが、子どもたちに贈る教室です。大人のみの参加が可能な教室もあります。詳しくはお問い合わせください。申し込みは7月4日(木)午後1時からです。

- ①「東京五輪音頭を踊ろう」 先着 20人(舞踊クラブみのり会) 【日時】7月21日(日) 午後2時〜4時【対象】小学生以上
- ②「切り絵作り教室」 先着 20人(福生切り絵同好会) 【日時】7月24日(水) 午前10時〜正午 【対象】小・中学生【費用】100円(保険代)
- ③「パズルで遊ぼう教室」 先着 30人(さつきひろば) 【日時】7月25日(木) 午後1時30分〜3時30分【対象】小学生
- ④「消しゴムはんこ教室」 先着 20人(松林てんこくの会) 【日時】7月26日(金) 午後1時30分〜4時【対象】小・中学生【費用】200円(材料費・保険代)
- ⑤「おてだまを作ろう」 先着 10人(グループREN) 【日時】8月1日(木) 午後1時〜3時30分 【対象】小・中学生 【費用】200円(材料費)
- ⑥「ピース教室」(ピースクラブ) 小学1・2年生 先着 10人【日時】8月7日(水) 午前10時30分〜正午 【費用】100円(材料費) 小学3〜6年生 先着 15人【日時】8月7日(水) 午後1時30分〜3時30分 【費用】500円(材料費)
- ⑦「ぬり絵教室」 先着 15人(大人の塗絵) 【日時】8月21日(水) 午前10時〜正午 【対象】小学生

【場所・問合せ】松林分館 ☎552-3624



松林分館 ☎552・3624

生きがいがひろば

「江戸芸がっほれ踊り」

かっぱは足腰を使う、健康的な踊りです。着物の着つけ、たすきのかけ方、手の構えから学んでいきます。また、12月6日(金)に小ホールで開催される「人生つたい語りのつどい」で練習の成果を発表します。

【日時】8月22日、9月5日・12日、10月3日・17日・31日、11月7日・21日・28日の木曜日 午後1時30分〜3時30分(10月17日のみ午前9時30分〜11時30分)、12月6日(金)の「人生つたい語りのつどい」(全10回)

【対象】市内在住・在勤の60歳以上の方

【定員】先着12人

【費用】千円(たすき・手ぬぐい代)

【持ち物】お問い合わせください。

【講師】渡辺喜代子氏

(かっぱれ踊り松林会のみなさん)

【申込み】7月5日(金)午前9時から松林分館へ

熊川分水たんけん隊

片倉跡地の中を流れる熊川分水に入り、どんな生き物がいるか観察します。

【日時】8月12日(月・祝) 午前9時〜正午

【場所】片倉跡地 熊川げんきひろば奥

【対象】小学3年生以上。ただし、小学2年生以下の児童、幼児は保護者同伴で参加可。大人のみの参加も歓迎。

【定員】先着20組

【費用】100円(保険代)

【講師】NPO法人自然環境アカデミー

【協力】熊川分水に親しむ会

【申込み】7月18日(木) 午前9時から白梅分館へ



男女共同参画フォーラム 実行委員募集!

男女平等な社会を創るために、皆で話しあってみませんか?

【日時】8月28日(水) 午前10時から正午 ※第1回実行委員会の日程です。

【場所】さくら会館第1集会室

【対象】市内在住・在勤・在学の方

【定員】先着 15人

【申込み】8月6日(火) 午前9時から 詳しくは「広報ふっさ」8月1日号をご覧ください。

【問合せ】公民館本館 ☎552-2118